

## 冬支度

10月21日、当交流の家のテントサイトのテントを所員とともに撤収しました。中のクモの巣を払い、屋根の上の落ち葉きれいにしたうえで、テントをフレームから外します。

1テントに5、6人で作業を行います。

テントをフレームから外し、きれいにたたんでみると、布と布の隙間になんと蝙蝠が隠れていました。潰さずに丁寧に逃がしてあげました。これは毎年みられることで、たまにはシマヘビや青大将がそのこうもりを狙って入り込んで入ることもあるようです。ほぼ直角に立てられているテントに這い上がる蛇さんの生命力はたいしたものですね。

ここ数日で、磐梯山をはじめとする山々の紅葉も進みました。赤や黄色の木々の葉はとても美しいです。

先日富士山にも例年より22日遅い冠雪があり、冬到来間近を感じさせる今日この頃です。

テントの撤収も当交流の家の冬支度の一環です。そのままにしていると雪の重みでテントが破れ、フレームが曲がったり折れたりして次年度使えなくなります。

そのほかにもテニスコートのネットフェンスや休憩所のよしずなどを撤去し、積雪に備えます。

猪苗代町は、11月中には積雪が毎年観測されます。公用車や私有車のタイヤもスタッドレスタイヤに交換します。去年は雪が例年より少なく、通勤も比較的楽でしたが、今年はどうなりますか。

いずれにしても、冬支度をしっかり行い、どのような冬を迎えても安全で過ごしやすい所を目指していきたいと思います。今年の磐梯はあったか磐梯です

(文責 所長 福士 寛 樹)